

## 9. 体育専門学群

### 卒業研究

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W140008	卒業研究		8	6.0	4	通年	随時	坂入 洋右, 武田 文, 香田 郡秀	体育専門学群での学習の総決算として、配属された研究室の指導体制の下で一つの研究をまとめる。	

### 専門語学B(卒業研究領域別)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
W140102	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C615	深澤 浩洋	体育科学に関する人文・社会学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140112	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C404	大石 純子	体育科学に関する人文・社会学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140122	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C411	柳沢 和雄	体育科学に関する人文・社会学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140132	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C412	澤江 幸則	体育科学に関する人文・社会学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140142	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C413	本谷 聡	体育科学や運動学に関する専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140152	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C502	大山 卞 圭悟	体育科学や運動学に関する専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140162	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C503	井村 仁	体育科学や運動学に関する専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140172	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C504	吉田 健司, 中西 康己	体育科学や運動学に関する専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140182	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C512	中山 雅雄	体育科学や運動学に関する専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140192	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C514	川村 卓	体育科学や運動学に関する専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140202	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C515	岡田 弘隆, 有田 祐二	体育科学や運動学に関する専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140212	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C602	西保 岳	体育科学に関する自然科学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140222	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C603	足立 和隆	体育科学に関する自然科学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140232	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C307 5C317	西嶋 尚彦	体育科学に関する自然科学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140242	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C616	向井 直樹	体育科学に関する自然科学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140252	専門語学B(英語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C617	片岡 千恵	体育科学に関する自然科学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修
W140262	専門語学B(独語)		2	2.0	3	春AB秋AB	月3	5C614	佐野 淳	体育科学に関する自然科学の専門書を講読し、英文の読解力を養う。	必修

### 分野別専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
W150011	スポーツ哲学		1	1.0	3	春AB	金3	5C506	深澤 浩洋	「スポーツとは何か」をめぐって、その概念について講ずる。スポーツを構造として捉え、その知的契機、身体的契機、感性的契機から論究するとともに、スポーツの関係的な在り方にも言及する。	
W150021	スポーツ倫理学		1	1.0	3	秋C	木1.2	5C416	深澤 浩洋	スポーツの倫理について、哲学的な考察を展開している書籍を中心にその解説を行いつつ、共に考察を進めてゆく。	
W150031	世界の体育・スポーツ史		1	1.0	3	春AB	火4	5C316	李 燦雨	身体運動文化に関する人間の歩みの総体として「世界の体育・スポーツ史」を捉え、過去に生きた無数の膨大な歩みの群れに迫りながら歴史の大河をつかみ取り、その時代への批判・克服・否定を通して、現代の体育・スポーツをを意識的に探究する。	6科目
W150041	武道学I		1	1.0	3	秋AB	木2	5C416	酒井 利信	武道学Iの内容を踏まえ、武道における技術論、心法論、身心関係論等を、画像・映像を援用しつつ学習する。このことにより世界的な視座から、武道の日本文化としての独自性を理解する。	武道学Iの単位を取得していること。
W150051	稽古論		1	1.0	3	秋AB	火4	5C317	大石 純子	伝統的な稽古の考え方について古典文献を通して学習する。	
W150061	現代スポーツ論I(歴史社会学)		1	1.0	3	秋C	水2.3	5C307	菊 幸一	現代スポーツの特徴と課題を理解するために、スポーツ概念の変遷及び近代スポーツの成立について歴史社会的観点から明らかにするとともに、近代から現代への歴史的比較において現代スポーツの諸特徴と諸問題が生起する社会的背景を比較考察する。また、文化としての現代スポーツの今後の展望と解決すべき課題を、スポーツの政治化、スポーツの経済化、スポーツの多様化、スポーツの文化的アイデンティティの曖昧性といった視点から考察し、理解する。	
W150071	現代スポーツ論II(産業社会学)		1	1.0	3	秋C	木3.4	5C213	高橋 義雄	高度化及び大衆化の両側面から現代スポーツの発展のメカニズムを分析し、政治、経済、文化の諸問題について概説する。特に急速にスポーツ文化の産業化が進展している現代の現象を中心に事例を用いて解説する。	
W150091	メンタルトレーニングの原理と方法		1	1.0	3	秋C春季休業中	集中		坂入 洋右, 雨宮 怜	競技力向上あるいは実力発揮のための心理スキルトレーニング(メンタルトレーニング)の理論と方法を学ぶ。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W150102	アダプテッド・スポーツ科学	2	1.0	1	秋C	木4,5	5C506	齊藤 まゆみ, 澤江 幸則	アダプテッド・スポーツに関する基本的な理解と最近の知見について講義をし、実践方法についてアダプテッド・スポーツ実技やグループワークを通して事例的に理解する。	実技を行なうため、受講生が140名を超えた場合、体育専門学群1年次以外の受講を制限することがある。
W150111	運動学習心理学	1	1.0	3	秋AB	木3	5C407	國部 雅大	運動学習における学習者・指導者のための心理技法と理論、および人間の運動制御に関するモデルや原理について講義する。	
W150121	スポーツ健康心理学	1	1.0	3	春AB	金4	5C216	坂入 洋右	適切な身体活動によるメンタルヘルスの増進と、心身のセルフコントロールによるスポーツパフォーマンスの向上に関して、その理論と実践法を具体的に解説する。	
W150131	スポーツと企業	1	1.0	3	春AB	金5	5C508	嵯峨 寿	企業と市場との相互作用において創出され変容するスポーツの使用価値を、スポーツ用品メーカー、広告・コミュニケーション、スタジアム設計建設に関わる企業の活動に着目して理解する。	
W150141	レジャー論	1	1.0	1	秋C	木4,5	5C416	仲澤 眞	レジャーの概念、歴史を総括し、現代社会におけるレジャーの意味を社会の変化の中で考え、これからのライフスタイルとレジャーの機能、スポーツの役割について概説する。	体育専門学群生に限る
W150151	スポーツ政策学II	1	1.0	2	秋AB	水3	5C216	齋藤 健司, 成瀬 和弥	スポーツ政策に関する主要な政策課題を取り上げ、それと関連するスポーツ政策学の基礎的理論的な理解を深める。	社会教育主事
W150161	運動観察論	1	1.0	3	春AB	金5	5C212	中村 剛	運動指導は学習者の動きを観察するところから始められる。運動観察を通じて学習者の動きに何を見抜くことができるのかによって、その後の指導の成否が大きく左右される。したがって、運動観察能力を向上させることは指導者を養成する上できわめて重大な課題となる。本講義においては、スポーツ運動学の立場から、運動観察能力とはどのようなもので、それはどのような専門的能力によって支えられているのかということについて概説する。	
W150171	スポーツ技術論	1	1.0	3	秋AB	金3	5C213	佐野 淳	スポーツにおける技術概念およびスポーツ技術の基本問題をスポーツ運動学の立場から概説する。とくに、スポーツの技術を「できる」という能力所有の視点から取り上げるとともに、動感論的視座からスポーツ技術の現場の問題を論じる。	
W150181	スポーツ戦術論	1	1.0	2	秋C	水1,2	5C506	會田 宏	スポーツの実践現場で用いられている戦術理論について学習する。また、コーチや選手の経験から生まれた、勝つための戦い方の実践例を通して、スポーツにおける戦術力の構造について学習する。	体育専門学群2年生以上に限る。
W150191	身体表現論	1	1.0	3	春AB	木2	5C507	寺山 由美	多様に広がる身体運動文化の表現について学習する。具体的には、日常的な身体表現、身体表現の中の美的な要素、スポーツやダンスに見られる身体表現などの視点について、文献、VTRを通して理解し、それぞれ関心のある運動種目におけるパフォーマンス向上に活用するための能力を養う。	
W150201	コーチング事例研究	1	1.0	2	秋ABC	随時			自らのスポーツ実践活動を分析し、評価する能力を高めるとともに、それらを小論文として記述し表現する技能を養成する。そのために自己の競技経験や指導実践経験を取り上げ、その経過を種々の質的データと量的データを駆使しながら分析し、発生した問題点とその解決のための課題について掘り下げ、問題解決型および問題提起型の課題研究としてまとめる。	
W150211	動きの解剖学	1	1.0	3	春AB	木3	5C216	足立 和隆	運動器(筋、骨格、神経系)が連携してどのようにして運動を引き起こすのかということを知り、解剖学、生理学、力学の観点から学ぶ。(キーワード:筋、骨、神経)	
W150221	運動適応生理学	1	1.0	3	秋AB	木4	5C407	西保 岳, 武政 徹, 武田 紘平	運動時や運動トレーニング後に生ずる生理的適応反応について、分子機構(ミクロ)から運動パフォーマンス(マクロ)までの範囲での生理的メカニズムについて概説する。	運動生理学の単位を取得していること
W150231	コンディショニングのスポーツ生化学	1	1.0	3	春AB	金3	5C407	征矢 英昭, 大森 肇	競技パフォーマンスと健康の維持・増進に有用なスポーツコンディショニングのあり方を、運動時の代謝、内分泌、自律神経活動の応答や適応変化から考察する。	
W150241	健康体カマネジメント	1	1.0	3	秋AB	月4	5C316	大藏 倫博	中年・高齢期における健康増進(健康づくり、健康支援、介護予防)法に関する諸問題について、また、健康関連体力を向上させるための具体的な健康運動指導法、健康支援法について解説する。	偶数年度開講
W150251	発育発達学	1	1.0	2・3	秋AB	木1	5C213	西嶋 尚彦	各自の体格発育データの分析を通して、体格の発育と体力・運動能力の発達について理解し、現代社会にける体力・運動能力の向上について考える。	
W150261	パフォーマンスと体力	1	1.0	3	春AB	火4	5C407	木塚 朝博, 鍋倉 賢治, 小野 誠司	体力学領域の基礎的知識を復習しながら、それらが生活のパフォーマンスに、競技のパフォーマンスに、どのように結びつくのかを解説することによって、各自に必要な体力について見直す力を習得する。	体力学の単位を取得していること。
W150271	運動栄養学II	1	1.0	3	春AB	木3	5C407	徳山 薫平, 麻見 直美	競技力を高めるための食生活、および健康の維持増進と食生活について学ぶ	
W150291	アンチ・ドーピング	1	1.0	3	春AB	金4	5C213	向井 直樹, 渡部 厚一, 齋藤 健司	スポーツ界の暗部ともいべきドーピング。わが国は国際的にはドーピング違反は少ないものの、年間数件の陽性がみられる。ドーピングの現状、歴史、注意点などについて解説する。	6科目
W150301	スポーツ医学II(内科系)	1	1.0	3	秋AB	木4	5C213	前田 清司, 渡部 厚一	スポーツ医学(内科系)の基礎知識を学び、運動・スポーツが疾患・症候の予防・治療・リハビリテーションに果たす役割や競技力向上に関連するコンディショニングについて学習する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W150311	スポーツ医学III(外科系)	1	1.0	3	秋AB	木2	5C317	宮川 俊平, 向井直樹	健康スポーツ及び競技スポーツが引き起こす各外傷・障害について医学的な見地から解説し、その治療の方法・方針や予後そして予防対策について講義する。	
W150321	スポーツバイオメカニクスII	1	1.0	3	春AB	火3	5C213	藤井 範久	スポーツ運動をバイオメカニク的に理解する場合に必要な基礎知識を身につけるとともに、走、跳、投、打をはじめとするスポーツ運動のバイオメカニクスを理解する。	
W150331	スポーツ用具の力学とバイオメカニクス	1	1.0	3	秋AB	火2	5C316	小池 関也	スポーツに使用されている各種用具のしくみ、およびスポーツ動作のバイオメカニク的な特徴について解説する。	
W150341	ヘルスカウンセリングの理論と技法	1	1.0	3	秋C	水2,3	5C213	橋本 佐由理	教員、トレーナー、コーチといった対人援助職として、効果的な援助をするために、あるいは、自分自身の心身の健康のために、人の心と行動、身体の関係について、健康行動科学やヘルスカウンセリング学の理論やものの見方を学ぶ。また、自分自身の身体・精神・行動に表れている症状のサインを理解し、自分自身と周りの大切な人々の心身の健康を守り、現在と未来を健康で愉しんで生きるためにはどうすべきかを見出す。気質コーチング、人間関係ストレスマネジメント、本来の自分を知るワークなどを通して、自己理解と他者理解、自己変容が目標である。周りの評価を気にした他者報酬型の生き方ではなく、自分を愉しみ、ひとと愉しむ自己報酬型の生き方に重点を置いたものとするにはどうすべきかを学ぶ。	
W150351	精神保健学	1	1.0	3	秋C	金3,4	5C216	水上 勝義	人生の各期、または生活の場面に特徴的なストレスと心の危機のなかで、自らの特性(経験、能力、性格、障害など)を活かし、自らの成長と充実をもたらす心の支援の在り方について、理解を深める。	
W150361	健康社会学	1	1.0	3	秋AB	木3	5C216	武田 文	我が国の子供から高齢者まで各ライフステージにおける健康問題の現状、それらと心理・行動・社会環境・保健政策・保健サービスとの関連性について学習する。これにより、健康の社会的決定要因と健康課題の解決に向けた支援策に関する基本知識を習得する。	

キャリア支援科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W160011	スポーツ教育論	1	1.0	2	秋C	水1,2	5C407	長谷川 悦示, 宮崎明世	スポーツと教育の関係論並びに体育の授業の観察法について理解する。	「教科又は教職に関する科目」に該当
W160021	保健体育教師論	1	1.0	3	秋C	月3,4	5C213	三田部 勇	保健体育教師の現場の状況や教育の抱える課題を知るとともに、教師になるために必要な教職及び専門知識について学び、求められる教師像を総合的に理解する。また、採用試験のための小論文の書き方、集団討議の対策について実践的に理解する。	「教科又は教職に関する科目」に該当 ※原則として、教員採用試験の受験を次年度予定している者に限る。
W160031	体育授業の観察法	1	1.0	2					体育の授業中に派生している事実を観察する方法を学習するとともに、実際の授業の観察にそれを適用する。	2018年度開講せず。
W160041	体育のカリキュラムマネジメント	1	1.0	4	秋AB	火4	5C616	清水 紀宏	学校における体育的活動(教科体育・体育的行事・運動部活動など)の総合的構造的なカリキュラムデザインの視点を理解し、個別プログラムの系統的なカリキュラム編成の手法を体験的に学習する。	「教科又は教職に関する科目」に該当
W160051	武道教育論	1	1.0	3	秋AB	月4	5C317	大石 純子	武道文化に関する知識を拡充しつつ、武道における教育的契機、武道の教育的意義について考える。	
W160061	学校球技指導論	1	1.0	3					戦術学習モデルを基に、学習対象者および学習内容に対応した「易しいゲーム」・「簡易化されたゲーム」について、フラッグフットボールを教材として実践的に学習する。	「教科又は教職に関する科目」に該当 2018年度開講せず。
W160071	学校武道指導論	1	1.0	3	秋AB	火3	5C407	香田 郡秀, 有田祐二, 岡田 弘隆, 増地 克之	武道(柔道、剣道、弓道)の学習指導における理論と実践方法について学ぶ。	「教科又は教職に関する科目」に該当
W160081	指導者のための体力測定法	1	1.0	3	秋AB	火2	5C213	木塚 朝博, 小野誠司	一般に行われている体力診断テストや運動能力テストは、さまざまな問題点も含まれている。体力を構成する諸要素の測定方法を紹介し、その長所短所を理解することによって、体力の捉え方を考え直すためのきっかけを与える。	原則として、教育実習に参加予定の者に限る。
W160091	体育指導のバイオメカニクス	1	1.0	3	秋AB	金4	5C407	小池 関也, 藤井範久	体育において各種の運動やスポーツを指導する場合の基礎となるバイオメカニクスや運動のバイオメカニク的な観察法や指導法を学ぶ。	(奇数年度開講) 「教科又は教職に関する科目」に該当
W160101	からだの成長	1	1.0	1	夏季休業中	集中		渡邊 将司	ヒトの誕生から成人にいたるまでの時間的変化を、現象の把握、成長に関する遺伝・環境要因、成長の評価などの切り口から学ぶ。	体育専門学群1年生に限定
W160111	学校保健学II	1	1.0	3	春AB	木2	5C416	片岡 千恵	心の健康、性に関する問題、喫煙、飲酒、薬物乱用、食に関する問題、防犯など、今日の児童生徒を取り巻く学校保健上の課題を事例的に取り上げて、その指導や対応の考え方・進め方について講義する。また、そうした健康課題への対応について演習する。	
W160121	保健科内容論	1	1.0	3	夏季休業中	集中	5C212	野津 有司, 片岡千恵	保健科教育における学習指導要領の基本的な考え方について解説する。また、保健科教育の内容について演習的に指導する。	保健体育科教育法概論Iの単位修得者に限る「教科又は教職に関する科目」に該当
W160131	スポーツ統計学	1	1.0	3・4	秋AB	月1	5C317	西嶋 尚彦	社会におけるスポーツを統計的に認識する基礎的な方法と、先端的なスポーツ科学研究で用いるデータ分析方法について理解する。	
W160141	コミュニティ・スポーツの経営・政策論	1	1.0	3	秋C	火3 木5	5C316	柳沢 和雄, 清水紀宏	地域のスポーツ経営施策をめぐる現在の課題を理解するとともに、経営理論を参考にしながら、その解決策や方向性を検討する。	社会教育主事

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W160151	体育・スポーツ行政学	1	1.0	3	秋AB	火4	5C308	成瀬 和弥	日本の体育・スポーツ行政の制度や組織等について解説するとともに、体育・スポーツをめぐる諸問題について行政的側面から検討する。	社会教育主事
W160161	地方自治とスポーツ政策	1	1.0	3	秋AB	木4	5C406	成瀬 和弥	地方自治体(都道府県と市町村)におけるスポーツ政策について解説するとともに、そのあり方について考察する。また、仮想的自治体を例に、その自治体における具体的なスポーツ政策をグループごとに立案し、発表する。	社会教育主事
W160171	スポーツ法学	1	1.0	2	秋C	火4,5	5C407	齋藤 健司	スポーツに関する基本的な法律、判例、法制度及び法的諸問題を概説し、スポーツ法学の理論及びスポーツ法政策の現状と課題に関する基礎的な理解を深める。	社会教育主事
W160181	健康づくり政策論	1	1.0	2	秋C	金4,5	5C316	久野 譜也	我が国は、これから世界初の超高齢社会に入り、さまざまな社会的課題を突き付けられることになる。これまでの健康施策は、厚生施策の一領域であったが、近年のエビデンスの集積により、国及び地方自治体の総合政策として取り組まなければならないほど、重要政策となった。本講義では、トピックを中心に現状を概説する。	
W160191	サクセスフルエイジング論	1	1.0	2	秋C	水1,2	5C316	大藏 倫博	生活機能の観点に加え、身体的、社会文化的、産業政策的側面から、真に健康で快適な人生を送るために必要な方をを体育人の立場から考察する。	奇数年度開講 2018年度は開講する
W160201	環境保健学	1	1.0	3	秋AB	火3	5C213	本田 靖	人間の健康の保持増進並びに健康生活の確立に関わる自然的、社会的環境諸要因の特性を述べながら、人間の健康と環境の相互作用の理解を通して、環境の重要性を講義する。	G科目
W160211	地域保健学	1	1.0	2	秋C	金4,5	5C407	武田 文, 門間 貴史	自治体が地域住民に提供する保健サービス事業(老人保健・母子保健の健康診査・健康教育)各種について、具体的事例をとりあげて法律・政策との関わりをふまえて学び、都道府県・市町村行政における健康関連業務を理解する。	
W160221	運動療法論	1	1.0	3	春AB	木1	5C216	前田 清司, 渡部 厚一, 柴田 愛	内科的疾患およびその危険因子を有する生活習慣病保有者の運動処方・運動トレーニング・運動療法について学習する。	
W160231	スポーツ傷害の予防とリハビリテーション	1	1.0	3	秋AB	火1	5C416	白木 仁, 竹村 雅裕, 福田 崇, 薬科 侑希	競技スポーツにおいて生じやすい外傷・障害に対するアスレティックリハビリテーションの基本的な手法・手段を学習する。競技特性に応じたアスレティックリハビリテーションのポイント及びスポーツ外傷・障害の予防に対する取り組みについて知識の拡充を図る。	
W160241	スポーツメディア論	1	1.0	3	春C	集中		有元 健, 下竹 亮志, 清水 諭	現代社会におけるスポーツイベントとメディアとの関係について、1980年代以降のスポーツイベント成立の構造、消費社会と映像資本主義の進展から考える。また、スポーツメディアが表象する人種、ジェンダー、ナショナリズムなど身体をめぐる文化の状況について議論する。	7/7-7/8
W160251	スポーツサービス業と経営戦略	1	1.0	3	秋C	集中		柳沢 和雄	スポーツサービス業における現代的な経営課題を検討するとともに、施設経営をめぐる経営戦略や経営理論について学習する。	
W160261	アダプテッド・スポーツ教育	1	1.0	2・3	秋AB	金2	5C216	齋藤 まゆみ, 澤江 幸則	アダプテッド体育に関する基本的な理解と最近の知見について講義をし、教育方法を事例的に検討し理解を深める。	「教科又は教職に関する科目」に該当
W160271	スポーツ産業とイベント・プロモーション	1	1.0	3	秋C	木1,2	5C316	仲澤 眞, 嵯峨 寿, 高橋 義雄	スポーツイベントが果たす社会的、経済的、文化的役割を理解するとともに、スポーツイベントの構造やプロモーション施策を概括することをとおして、スポーツ産業の主要な概念について学習する。	
W160281	スポーツリスクマネジメント論	1	1.0	3	春AB	月2	5C213	齋藤 健司	スポーツに関するリスクマネジメントの基礎理論を概説するとともに、実際のスポーツ現場における安全対策、危機管理対策、事故防止策、法的防衛策、保険管理及び事件事故とその法的責任論に関する基礎知識の理解を深める。	社会教育主事
W160291	スポーツにおける情報戦略	1	1.0	3	秋AB	木2	5C301	河合 季信	スポーツ活動において扱われる情報を戦略的に収集、統合、加工、活用することで、目的を達成するための一連の活動について学ぶ。	
W160301	オリンピック教育	1	1.0	4	秋AB	火2	5C508	真田 久, 大林 太朗	オリンピックはアスリートの競技という側面だけではなく、オリンピック・ムーブメントと絡んで、オリンピックの文化・教育性を含んだものである。それらについて学習し、これからのオリンピック・ムーブメントのあり方について展望する。	G科目
W160311	スポーツタレント発掘論	1	1.0	3	秋AB	月4	5C213	岡田 弘隆	オリンピックや世界選手権大会など、世界レベルのスポーツ大会において成功するためには、どのようなタレント(才能)が要求されるのか、どのような点に着目してタレントのある子どもを見出し、育てて行けばよいのか、などについて考える。	
W160321	スポーツ選手の栄養管理	1	1.0	2	秋C	火4,5	5C506	徳山 薫平, 麻見 直美	競技力を高めるための食事とトレーニング、睡眠(休養)の組み立て方とその実践について学ぶ	
W160331	指導者のためのスポーツ生化学	1	1.0	3	秋C	金1,2	5C213	征矢 英昭, 大森 肇	学校体育や競技スポーツの指導現場において、トレーニング負荷の設定を回復の原理に基づき科学的に行うために、血液、唾液、尿中の代謝、内分泌、自律神経系パラメータの有用性や評価法について講義する。	「教科又は教職に関する科目」に該当
W160341	スポーツを通じた開発	1	1.0	3	春AB	月2	5C212	山口 拓	国際社会では、地球化と地域化の2極化が進展し、国際的な相互依存が深化する世界構造に於いて、産官民学の個別・協働による「摩擦の改善」、「平和な日常」、「持続可能な発展」を目指す様々な取組が続けられている。本講義では、社会構造とスポーツの特性を概観し、スポーツの功罪を把握した上で、安定的な社会構造の構築を目指す「スポーツを通じた開発」の役割について考察する。	G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W160352	体育・スポーツ科学のための英語演習	2	1.0	4	秋AB	火5	5C308		This course covers the common English terminology associated with research in sport, exercise, and health science. Classes shall rely considerably on group work in providing opportunities for both written and (especially) oral communication.	
W160361	スポーツキャリア形成I	1	1.0	1	秋AB	火2	5C506	竹村 雅裕, 中山 雅雄	体育・スポーツの専門家として社会で活躍するために、どのようなキャリアの選択肢があるか、どのような学習をすればそのキャリアにたどり着くのか、を具体的かつ多面的に概説し、将来のキャリアに関心を向けるとともに、体育専門学群での学習内容の位置づけ及び体育・スポーツに関する理論と実践の関連を理解する。	必修 CDP
W160371	スポーツキャリア形成II	1	1.0	1	秋C	火2, 3	5C506	渡辺 良夫	体育やスポーツに関連する職域に関する調査や社会人基礎力を身につける方法の学習を行なう。	必修 CDP
W160381	スポーツキャリア形成III	1	1.0	3	秋AB	月2	5C407	坂入 洋右, 小池 関也, 雨宮 怜	スポーツ・体育・健康に関する多様な専門領域で活躍している社会人との交流と、具体的な進路の検討および就職への準備を通して、自己と社会に関する理解を深め、自分の将来やキャリアについて実践的に考える。	授業の後半は、5C316, 5C406, 5C407に分かれる。 CDP
W160405	介護予防運動の理論と実技	5	1.0	3	秋B	集中	5C416	大藏 倫博	介護予防(要介護化予防)の考え方や介護保険制度について理解を深めるとともに、運動を通じた高齢者への支援の仕方をも身につける。	健康運動指導士 11/10, 12/15
W160412	保健体育科教員養成演習	2	1.0	4	春ABC	随時		三田部 勇	保健体育教師として教壇に立つために必要な、教職教養・専門教養の知識と面接・集団討論・模擬授業・場面指導に必要な技能を身につける。	「教科又は教職に関する科目」に該当 ※2018年度に教員採用試験の受験を予定している者に限る。
W160421	運動部活動の指導と経営	1	1.0	3	秋AB	木3	5C213	清水 紀宏	学校教育及び学校体育の一環としての運動部活動について、その歴史の変遷、構造と機能、効果的な指導と運営方法、課題解決の方向性について理解する。	「教科又は教職に関する科目」に該当
W160435	つくばサマーインスティテュート	5	1.0	2・3	春C	集中		長谷川 悦示, 宮崎 明世, 大森 肇, 松元 剛	英語をコミュニケーション手段として海外の学生と日本のスポーツ、学校体育についてともに学ぶ異文化協働学習を通じて、日本のスポーツ・学校体育を伝え、国際的な視点から捉え直す。	
W160443	キャリア形成インターンシップA	3	1.5	2 - 4	通年	随時		大藏 倫博	有疾病者や高齢者の健康体力水準を高めるためのエクササイズ・プログラムを立案し、それを実際の現場で提供することを目標とする。	健康運動指導士。 キャリア形成インターンシップAについて、キャリア支援科目として認定する単位数は1.5単位とし、それ以上取得した単位は自由科目とする。
W160453	キャリア形成インターンシップB	3	1.5	2 - 4	通年	随時		西嶋 尚彦, 仲澤 眞	民間スポーツ施設やアスレティックリハビリテーション施設の現場を観察したり、マネジメント業務を体験したりしながら、その内容の理解を深める。	健康運動指導士。 キャリア形成インターンシップAについて、キャリア支援科目として認定する単位数は1.5単位とし、それ以上取得した単位は自由科目とする。
W160463	キャリア形成インターンシップC	3	1.5	2 - 4	通年	随時		渡邊 仁, 澤江 幸則	野外スポーツ施設や障害者スポーツ施設など多様なインターンシップ先から施設や団体を選択し、そこでの指導の実践やマネジメントの実務を体験し、指導者としての資質の向上を図る。	目的意識が明確な学生のみ参加可能。 キャリア形成インターンシップAについて、キャリア支援科目として認定する単位数は1.5単位とし、それ以上取得した単位は自由科目とする。
W160472	体育授業観察・分析法演習	2	2.0	3	春AB	随時		長谷川 悦示, 宮崎 明世, 三田部 勇	体育指導現場の参観や補助的参加、指導記録の分析、記録法実習などを通じて、体育指導の実践的理解を深める。	4月16日に開催するガイダンスに必ず参加すること。5月5-6日に実習を実施する。「教科又は教職に関する科目」に該当
W160483	剣道特別実習	3	1.5	1 - 4	秋ABC	随時		香田 郡秀, 有田 祐二, 鍋山 隆弘	特別稽古(寒稽古等)を体験することにより、剣道の精神性や高い技術の習得を目指し、将来の剣道指導者としての資質の向上を図る。	

実技系科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W170011	保健体育科(体力づくり運動)指導法	1	1.0	1	春AB	金1, 2	5C506, 5C507, 5C508, 5C13, 5C127	西嶋 尚彦, 麻見 直美, 坂入 洋右, 向井 直樹, 木越 清信, 谷川 聡, 本谷 聡, 足立 和隆, 榎本 靖士, 木塚 朝博	体育専門学群における主体的な問題解決能力を育成するための実習である。9種類の実習をから各自のデータを収集することを通して、PDCAサイクルを活用して、4年間での競技力向上や体格・体力・運動能力の向上方法について考える。	必修、初回授業時は5C506に集合

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W171012	種目別コーチング演習I	2	1.0	1	秋C	金4,5	5C506	内山 治樹, 長谷川 聖修, 渡辺 良夫, 本谷 聡, 大山 卞 圭悟, 樺本 昇三, 中西 康己, 曾田 宏, 中山 雅雄, 古川 拓生, 川村 卓, 安藤 真太郎, 山田 幸雄, 吹田 真士, 岡田 弘隆, 香田 郡秀, 松尾 牧則, 井村 仁, 渡邊 仁, 寺山 由美	本授業は、自分の専門種目の理論を構造的に理解することで、基礎的なコーチング理論の獲得に寄与しようとするものである。具体的には、自分の専門種目のコーチングを支えて基礎づける「理論知」をこれまでの研究成果や事例を通して学修することで、コーチングを展開する上での基礎的基盤の形成を図ろうとするものである。	平成25年度以降入学生必修
W171022	種目別コーチング演習II	2	2.0	2	秋AB	金4,5		長谷川 聖修, 渡辺 良夫, 本谷 聡, 大山 卞 圭悟, 樺本 昇三, 中西 康己, 吉田 健司, 藤本 元, 中山 雅雄, 古川 拓生, 川村 卓, 安藤 真太郎, 山田 幸雄, 吹田 真士, 岡田 弘隆, 香田 郡秀, 松尾 牧則, 渡邊 仁, 寺山 由美	本授業は、種目ごとに分かれて、専門種目としての実技力のさらなる向上・発展という意図のもとに実施される。	平成25年度以降入学生必修, 教室は決定後周知, ラグビー: 春C, 集中
W171032	種目別コーチング演習III	2	2.0	3	秋AB	金4,5		長谷川 聖修, 渡辺 良夫, 樺本 昇三, 吉田 健司, 中西 康己, 山田 永子, 小井土 正亮, 嶋崎 達也, 川村 卓, 安藤 真太郎, 山田 幸雄, 吹田 真士, 岡田 弘隆, 香田 郡秀, 松尾 牧則, 井村 仁, 寺山 由美	本授業は、種目ごとに分かれて、専門種目としての指導力のさらなる向上・発展のための学修を行う。	平成25年度以降入学生用, 教室は決定後周知

卒業研究領域科目【体育・スポーツ学分野】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W180012	体育・スポーツ学共通演習A	2	1.0	3	秋AB	水3	5C404, 5C602	下竹 亮志, 大石 純子	体育・スポーツ学に関連する文献・論文を取り上げ、大意の把握に努めながら読み進めると共に、レジュメの作成方法などについて学習する。	「体育・スポーツ哲学」「体育史・スポーツ人類学」「武道学」「スポーツ社会学」必修
W180022	体育・スポーツ学共通演習B	2	1.0	3	秋AB	水3	5C307	清水 紀宏, 成瀬 和弥	体育・スポーツの経営政策をめぐる現代的課題を取り上げ、経営学、行政学、政策学の視点からその解決策や方向性について議論する。	「体育・スポーツ経営学」「スポーツ政策学」「スポーツ産業学」必修
W180032	体育・スポーツ学共通演習C	2	1.0	3	秋AB	水3	5C213	宮崎 明世, 坂入 洋右, 澤江 幸則	体育科教育学、アダプテッド・スポーツ学並びに体育心理学の基本的概念、研究テーマ並びに研究方法論について理解する。	「体育科教育学」「体育心理学」「アダプテッド体育・スポーツ学」必修
W180042	体育哲学演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C511	深澤 浩洋	研究方法に関連する基本文献の講読を通し、哲学的研究のための基礎学力、特に問題発見能力を養う。	
W180052	体育哲学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C511	深澤 浩洋	体育哲学に関連する文献を講読し、哲学的研究の実践的能力を養う。また、文献検索・蒐集法や論文作成の方法について理解を深める。	
W180062	体育哲学演習III	2	2.0	4	秋AB	木4,5		深澤 浩洋	体育哲学に関する具体的なテーマを扱った文献を講読し、ディスカッションを行いながら研究テーマの展開に役立てる。	
W180072	体育史・スポーツ人類学演習I	2	2.0	3	春AB	水3	5C602	山口 拓, 真田 久, 李 燦雨	グローバル化の進展に伴って、国内および国際社会で生起しているスポーツに関わる様々な現象を「史学」、「人類学」、「開発学」的思考に基づいて考察・研究するために、「体育史」、「スポーツ人類学」ならびに「スポーツ開発学」などの基本文献を講読し、基礎学力を養い、研究方法について学習する。	
W180082	体育史・スポーツ人類学演習II	2	1.0	3	秋AB	木4	5C602	李 燦雨, 真田 久, 山口 拓	体育史およびスポーツ人類学に関するテーマを設定し、それについての資料の収集とフィールドワークに関する研究方法について学ぶ。	
W180092	体育史・スポーツ人類学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C409	真田 久, 山口 拓, 李 燦雨	体育史やスポーツ人類学の方法で卒業研究論文を書くための素養を身につける	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W180102	武道学演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C604	酒井 利信, 大石 純子	武道学分野における基本的な文献を読み込み、学問としての武道の全体像を俯瞰する。	
W180112	武道学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C604	酒井 利信, 大石 純子	武道学分野における先行研究を読み、問題設定の仕方、方法論等を学習する。	
W180122	武道学演習III	2	2.0	4	秋ABC	随時	5C308	酒井 利信, 大石 純子	卒業研究のテーマを設定し、先行研究からとり扱う史料を選定して精読し、自分なりの考えをまとめられるよう学習する。	
W180132	スポーツ社会学演習I	2	2.0	3	春AB 秋AB	水3 木5	5C307	清水 諭, 下竹 亮志	社会学、文化研究に関するテキストを用いながら、現代社会におけるスポーツや身体文化の状況を分析する視角を身につける。それとともに、各自の発表や質疑応答を通して、議論する能力を高める。	
W180142	スポーツ社会学演習II	2	1.0	3	秋AB	木4	5C307	清水 諭, 下竹 亮志	スポーツ社会学の基礎理論を学び、具体的な研究テーマの発見につなげていける思考様式を身につける。	
W180152	スポーツ社会学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C411	清水 諭, 下竹 亮志	社会学、文化人類学、文化研究に関する研究法を学び、議論する。そのことから現代社会におけるスポーツ、保健体育科教育、学校運動部活動、さらに身体文化を捉える視座を構築する。	
W180162	体育・スポーツ経営学演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木4	5C308	柳沢 和雄, 清水 紀宏	体育・スポーツ経営学をめぐる内外の文献及び資料を購読し、体育・スポーツ経営学理論の理解を深めるとともに、専攻学生の研究課題及び研究方法が確立できるようにする。	「体育・スポーツ経営学」必修
W180172	体育・スポーツ経営学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C308	柳沢 和雄, 清水 紀宏	多様なスポーツ経営領域における経営方法論について、内外の文献や資料を参考に討論し、経営課題や解決策について理解を深める。	「体育・スポーツ経営学」必修 社会教育主事
W180182	体育・スポーツ経営学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2 木3	5C406 5C301	柳沢 和雄, 清水 紀宏	体育・スポーツ経営学に関する内外の研究資料を参照しながら、経営学研究法について検討する。	「体育・スポーツ経営学」必修
W180192	スポーツ政策学演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C617	齋藤 健司, 成瀬 和弥	スポーツ政策学に関連する基礎文献を購読し、基本的な調査研究方法を学ぶことによって、スポーツ政策学の基礎理論を学び、実践的な能力を養う。	
W180202	スポーツ政策学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C617	齋藤 健司, 成瀬 和弥	スポーツ政策学に関する個別の政策課題や問題を討論し、その解決策や分析・研究方法の理解を深める。	
W180212	スポーツ政策学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C617	齋藤 健司, 成瀬 和弥	スポーツ政策学に関する各自の研究課題を設定し、関連する先行研究の検討を通して課題解決のための方法を学ぶ。	体育専門学群生に限る
W180222	スポーツ産業学演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C513 5C416	仲澤 眞, 嵯峨 寿	スポーツ産業研究に必要な理論や実務的な知見について学ぶとともに、当該領域の研究手法論について学習する。	
W180232	スポーツ産業学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C513	高橋 義雄	スポーツ関連産業について、事例をとりあげ具体的にビジネスモデルを学ぶ。学生同士のディスカッションを行い、ディベート力、プレゼンテーション力を養う。	
W180242	スポーツ産業学演習III	2	2.0	4	秋AB	火・木2	5C513	仲澤 眞, 嵯峨 寿, 高橋 義雄	レジャーの本質的価値の理解をもとに、スポーツの産業化が及ぼすスポーツ文化への影響、公共性や公益性に配慮するスポーツ産業のあり方などについて学習する。	
W180252	体育科教育学演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C212	長谷川 悦示, 宮崎 明世	体育科教育学の研究成果並びに研究方法について理解する。	
W180262	体育科教育学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C212	長谷川 悦示, 宮崎 明世	体育科教育学の研究成果を踏まえ、自分が設定したテーマに即して研究のデザイン、データの収集、分析方法について検討する。	
W180272	体育科教育学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C212	長谷川 悦示, 宮崎 明世	体育の授業研究を進める際に必要な研究デザイン、情報収集、分析方法並びに解釈の仕方について、先行研究を事例に検討していく。	
W180282	体育心理学演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C404	坂入 洋右, 國部 雅大	体育心理学における実験・調査について理解を深め、データ収集、分析、心理的考察の方法を実践的に学ぶ。主な課題として、知覚運動学習、パーソナリティテスト、質問紙調査法の実際を取り上げる。	
W180292	体育心理学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C404	坂入 洋右, 國部 雅大	スポーツ心理学に関する英文文献を購読して討論することを通して、専門的な知識と読解力を高めるとともに、心理学的思考を訓練する。	
W180302	体育心理学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C504	國部 雅大, 坂入 洋右	体育スポーツ心理学における研究計画の設定と実験・調査の実施方法を理解するとともに、心理統計学の理論とデータ解析法を学び、心理学的研究の手法を習得する。	
W180312	アダプテッド体育・スポーツ学演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C503	齊藤 まゆみ, 澤江 幸則	アダプテッド・スポーツの理論と方法を実践的な指導場面を通じて学習する。	
W180322	アダプテッド体育・スポーツ学演習II	2	1.0	3	秋AB	木5	5C503	齊藤 まゆみ, 澤江 幸則	アダプテッド体育・スポーツ学に関する文献を購読し、これまでの研究成果や最近の研究動向について学習する。	
W180332	アダプテッド体育・スポーツ学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C503	齊藤 まゆみ, 澤江 幸則	アダプテッド体育・スポーツ学に関する文献を購読し、研究方法論について発表・討論する。	

卒業研究領域科目【コーチング学分野】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W181012	スポーツ運動学演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C501	中村 剛, 佐野 淳	発生運動学に関する基本文献を精読することによって、発生運動学における基本概念を理解するとともに、発生運動学の運動認識の仕方、理論体系および研究方法について学習する。	
W181022	スポーツ運動学演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C501	佐野 淳, 中村 剛	発生運動学に関する基本文献を精読することによって、発生運動学における基本概念を理解するとともに、発生運動学の運動認識の仕方、理論体系および研究方法について学習する。	
W181032	スポーツ運動学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C501	佐野 淳, 中村 剛	運動の実践現場における学習および指導上の問題について討議することによって、運動学的認識を深めるとともに、運動学的な視座から現場の運動問題を取り上げることの素養を身につける。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W181042	コーチング論・トレーニング学演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5 集中	5C512 5C512	河合 季信, 松元剛, 谷川 聡, 木内敦詞, 吉田 拓矢	コーチング学およびトレーニング学における理論と方法論に関する理解を深めるとともに、この分野における実践研究の基礎を学ぶ。	
W181052	コーチング論・トレーニング学演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5 集中	5C512 5C512	河合 季信, 松元剛, 谷川 聡, 木内敦詞, 吉田 拓矢	コーチング学およびトレーニング学に関する内外の文献に当たりながら、これまでの研究方法論の問題点を探るとともに、新しいコーチング学研究およびトレーニング学研究のあり方や方法論を創造する。	
W181062	コーチング論・トレーニング学演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3 集中		河合 季信, 松元剛, 谷川 聡, 木内敦詞, 吉田 拓矢	コーチング学およびトレーニング学に関するあり方や方法論を理解し、現在のスポーツ界や体育実践における問題点を抽出し、それらを解決するための方略について論考する。	
W181072	体操コーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C514	長谷川 聖修, 本谷聡	体操に関する基本的な知識を得るとともに、指導現場に役立つ観点からの実践的な研究法について理解を深める。	
W181082	体操コーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C514	長谷川 聖修, 本谷聡	体操に関する国内の文献を抄録し、討議する。また、研究の進め方について学習する。	
W181092	体操コーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB 秋C	木2 木1,2		長谷川 聖修, 本谷聡	体操に関する国外の文献や資料を抄録し、討議する。また、論文作成のための知識や技能を養う。	
W181102	体操競技コーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C515	渡辺 良夫	体操競技および器械運動の基礎理論について理解を深める。	
W181112	体操競技コーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C515	渡辺 良夫	体操競技の男子6種目女子4種目に関して、基礎技術と発展技について理解を深める。	
W181122	体操競技コーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2 随時	5C515	渡辺 良夫	体操競技の技術指導について、理論を理解し実習を行う。	
W181132	陸上競技コーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C403	尾縣 貢, 大山 卞圭悟, 木越 清信	内外の文献を講読し、陸上競技の技術・トレーニング・指導について検討する。	
W181142	陸上競技コーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C403	尾縣 貢, 大山 卞圭悟, 木越 清信	内外の文献を講読し、陸上競技の技術・トレーニング・指導について検討する。	
W181152	陸上競技コーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3		尾縣 貢, 大山 卞圭悟, 木越 清信	卒業論文の作成に関する研究法、論文のまとめ方などについて学習する。	
W181162	水泳競技コーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C411	仙石 泰雄	水泳に関する基礎的な科学データ収集法およびデータ分析方法を学習する。また、水泳に関する文献を収集・購読し、実践現場につながる研究課題を探る。	
W181172	水泳競技コーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C411	仙石 泰雄	水泳に関する内外の文献をもとに研究課題を設定し、課題解決の方法論および論文作成法を学習する。	
W181182	水泳競技コーチング論演習III	2	2.0	4	秋C	木1,2 集中	5C411	橋本 昇三	水泳の指導方法論について、学校体育の教材研究、水中運動プログラム作り、競技トレーニング・コーチングの指導法等を理解する。	
W181192	舞踊論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C410	寺山 由美	舞踊の特性、由来、方法などについて、国内、国外の文献やVTR鑑賞を通して学習し、論文作成のための知識や技能を養う。	
W181202	舞踊論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C410	寺山 由美	舞踊の特性、由来、方法などについて、国内、国外の文献やVTR鑑賞を通して学習し、論文作成のための知識や技能を養う。	
W181212	舞踊論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C410	寺山 由美, 平山素子	舞踊の特性、由来、方法などについて、国内、国外の文献やVTR鑑賞を通して学習し、論文作成のための知識や技能を養う。	
W181222	野外運動論演習I	2	2.0	3	春AB 春ABC	木4,5 集中	5C402	渡邊 仁	キャンプの計画・運営・評価等の方法論について実践を通して学習するとともに、キャンプ技術と指導法について習得する。	
W181232	野外運動論演習II	2	2.0	3	秋AB 秋BC	木5 集中	5C402	井村 仁	冬季野外運動の代表的種目であるスキーを取り上げ、冬季野外運動の計画・運営・評価等の方法論について実践を通して学習するとともに、スキー技術と指導法について習得する。	
W181242	野外運動論演習III	2	1.0	3	春AB	水3	5C402	井村 仁, 渡邊 仁	野外運動における各種活動種目に関して、内外の研究とともに、研究法を主体とした学習を進める。また、学生個人の研究課題に即応した資料研究や討論を行うことにより、野外運動の研究技法を身につける。	
W181252	野外運動論演習IV	2	1.0	3	秋AB	水3	5C402	井村 仁, 渡邊 仁	野外運動における各種活動種目に関して、内外の研究とともに、研究法を主体とした学習を進める。また、学生個人の研究課題に即応した資料研究や討論を行うことにより、野外運動の研究技法を身につける。	
W181262	バスケットボールコーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C412	内山 治樹, 吉田健司	バスケットボールの技術、戦術、体力、およびそれらのトレーニング法と指導法について、文献精読や討論を通じて専門的知識を学修する。また、アカデミック・ライティングの手法についても学修する。	
W181272	バスケットボールコーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C412	内山 治樹, 吉田健司	バスケットボールの技術、戦術、体力、およびそれらのトレーニング法と指導法について、文献精読や討論を通じて専門的知識を学修する。また、アカデミック・ライティングの手法についても学修する。	
W181282	バスケットボールコーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2 木3	5C412 5C417	内山 治樹, 吉田健司	バスケットボールの技術、戦術、体力、およびそれらのトレーニング法と指導法について、文献精読や討論を通じて専門的知識を学修する。また、アカデミック・ライティングの手法についても学修する。	
W181292	バレーボールコーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C413	中西 康己, 秋山央	バレーボールの競技特性、技術、戦術等の理解を深める。	
W181302	バレーボールコーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C413	中西 康己, 秋山央	バレーボールに関する文献、資料を精読し、専門的な理解を深める。	
W181312	バレーボールコーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C413	中西 康己	バレーボールに関する文献、資料を精読し、研究動向や研究方法を理解する。	



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W181322	ハンドボールコーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C603	會田 宏, 藤本 元	ハンドボールのコーチングに関する文献を精読し, 合理的なコーチングおよびトレーニングに必要な理論について学習する。	
W181332	ハンドボールコーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C603	會田 宏, 藤本 元	コーチングおよびトレーニングの場において解決すべき問題を科学的に分析・検討する方法, 得られた知見を発表する方法について学習する。	
W181342	ハンドボールコーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C404	會田 宏, 藤本 元, 山田 永子	ハンドボールコーチング論領域における卒業論文の作成に必要な知識と技能を養成する。	
W181352	サッカーコーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木4	5C615 5C403	浅井 武, 中山 雅雄, 小井土 正亮	サッカーに関する先行研究を検討し, 技術, 戦術, 体力について理解を深め, 各自の研究課題に取り組むための基礎を習得する。	
W181362	サッカーコーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木4	5C615	浅井 武, 中山 雅雄, 小井土 正亮	サッカーに関わる研究課題に対してそれを検討するための具体的な方法を習得する。	
W181372	サッカーコーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C615	浅井 武, 中山 雅雄, 小井土 正亮	サッカーの関する各自の研究テーマを設定し, 卒業論文としてまとめるために必要な能力を習得する。	
W181382	ラグビーコーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	木4,5		古川 拓生, 嶋崎 達也	ラグビーのコーチング理論について, 文献・ビデオ等を使って学習するとともに活発な討論を通して理解を深める。	体育科学系棟B210で実施
W181392	ラグビーコーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5		古川 拓生, 嶋崎 達也	ラグビーのコーチング理論について, 文献・ビデオ等を使って学習するとともに活発な討論を通して理解を深める。	体育科学系棟B210で実施
W181402	ラグビーコーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3		古川 拓生, 嶋崎 達也	ラグビーのコーチング理論について, 文献・ビデオ等を使って学習するとともに活発な討論を通して理解を深める。	体育科学系棟B210で実施
W181412	ラケットバットスポーツコーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C301	川村 卓, 山田 幸雄, 安藤 真太郎, 吹田 真士, 三橋 大輔	ラケットバットスポーツの特性を学び, その指導法の基礎を演習する。	
W181422	ラケットバットスポーツコーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	木5 随時	5C507	川村 卓, 山田 幸雄, 安藤 真太郎, 吹田 真士, 三橋 大輔	ラケットバットスポーツに特有な戦略, 戦術, 戦法等を学び, 合わせてその指導法について演習する。	
W181432	ラケットバットスポーツコーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2 木3	5C308 5C302	川村 卓, 山田 幸雄, 安藤 真太郎, 吹田 真士, 三橋 大輔	ラケットバットスポーツの卒業論文の完成に向けて, 必要な研究方法を具体的に学ぶ。	
W181442	柔道コーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C409	岡田 弘隆, 増地 克之	柔道に関する研究方法について, 文献資料を参考にして運動学的理論を深めるため討議する。	
W181452	柔道コーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C409	岡田 弘隆, 増地 克之	柔道の関する文献をもとに, 柔道の技術, 指導, 研究等について学習する。	
W181462	柔道コーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C601	岡田 弘隆, 増地 克之	柔道に関する研究方法について文献資料を通して理論的に学習する。また, 個人の課題に応じた資料研究や討論を行う。	
W181472	剣道コーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5	5C614	香田 郡秀, 有田 祐二	剣道の技術や指導法について文献講読及び討論を通じて学習する。	
W181482	剣道コーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5	5C614	香田 郡秀, 有田 祐二	剣道の研究法について, 研究資料や文献講読を通して学習する。	
W181492	剣道コーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C614	香田 郡秀, 有田 祐二	剣道の研究に関する資料や文献を講読して, 研究の動向や方法などについて学習する。	
W181502	弓道コーチング論演習I	2	2.0	3	春AB	水3 木5		松尾 牧則	講義及び実習・演習を通して幅広く学習し, 弓道のコーチングに関する理解を深める。	
W181512	弓道コーチング論演習II	2	2.0	3	秋AB	水3 木5		松尾 牧則	講義及び実習・演習を通して幅広く学習し, 弓道のコーチングに関する理解を深める。	
W181522	弓道コーチング論演習III	2	2.0	4	秋AB	木2,3		松尾 牧則	講義及び実習・演習を通して幅広く学習し, 弓道のコーチングに関する理解を深める。	

卒業研究領域科目【健康体力学分野】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W182012	健康体力学共通演習	2	2.0	3	春AB	木4,5	5C506	健康体力学研究分野研究指導担当教員	健康体力学の各領域における基礎的知見を実験を通して学習すると共に, 各領域における研究方法を学習する。	
W182022	応用解剖学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C511	足立 和隆	解剖学の基本を内外の専門書, 総説論文を講読, 抄読, 討論しながら理解する。ついで, 応用解剖学に関する研究方法について学ぶ。	
W182032	応用解剖学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C511	足立 和隆	応用解剖学に関する内外の文献について学習し, 研究の現状や動向を把握する。	
W182042	運動生理学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C502	西保 岳, 武政 徹, 武田 紘平	運動生理学に関する内外の研究文献を学習し, 運動やスポーツの生理学的理解を深めると共に, 卒業研究に役立てる。	
W182052	運動生理学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C401	西保 岳, 武政 徹, 武田 紘平	運動生理学に関する内外の研究文献を学習し, 運動やスポーツの生理学的理解を深めると共に, 卒業研究に役立てる。	
W182062	運動生化学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C507	征矢 英昭, 大森 肇, 岡本 正洋	運動生化学に関する内外の研究文献を学習し, 運動やスポーツの生化学的理解を深めると共に, 卒業研究に役立てる。	
W182072	運動生化学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C604	征矢 英昭, 大森 肇, 岡本 正洋	運動生化学に関する内外の研究文献を学習し, 運動やスポーツの生化学的理解を深めると共に, 卒業研究に役立てる。	
W182082	運動栄養学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3 木5	5C508	徳山 薫平, 麻見 直美	栄養学, 食生活および運動(スポーツ)領域における知識を深めるため, 専門図書, 総説等の購読を中心に行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W182092	運動栄養学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2,3		徳山 薫平, 麻見直美	運動(スポーツ)栄養学、栄養生化学などの領域における知識を深めるため、専門図書、総説等の購読を中心に行う。	
W182102	スポーツバイオメカニクス演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3		藤井 範久, 小池 関也	スポーツ運動をバイオメカニクスのために必要な各種の実験手段やデータ処理法を実際の運動を分析することにより学ぶ。	体育総合実験棟(SPEC)102で実施
W182112	スポーツバイオメカニクス演習II	2	2.0	4	秋AB	木2,3		藤井 範久, 小池 関也	バイオメカニクス関係の論文を講読し、データ処理法、データの解釈などを学び、卒業研究に必要な知識や技術を学ぶ。	体育総合実験棟(SPEC)102で実施
W182122	体力学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C503	木塚 朝博, 鍋倉賢治, 小野 誠司, 榎本 靖士	体力科学、体力・運動能力、体力トレーニング、運動遊びなどに関する国内外の学術論文、解説、著書、マニュアルなどを参考に、体力学領域における文献研究、研究計画、研究方法、プレゼンテーションについて演習する。	
W182132	体力学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2集中	5C502	木塚 朝博, 鍋倉賢治, 小野 誠司, 榎本 靖士	体力科学、体力・運動能力、体力トレーニング、運動遊びなどに関する国内外の学術論文、解説、著書、マニュアルなどを参考に、体力学領域における文献研究、研究計画、研究方法、プレゼンテーションについて演習する。	
W182142	健康増進学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C417	大藏 倫博	健康増進学領域における研究デザインの作成方法、対象者の選定方法、測定項目の評価方法および研究のまとめ方などを修得する。	
W182152	健康増進学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2集中	5C417	大藏 倫博	健康増進学領域の研究を進める。	
W182162	体育測定評価学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C317	西嶋 尚彦	体育やスポーツにおける運動能力とその発達の測定学と評価学に関する基礎的知識と先端的研究方法を理解する。	
W182172	体育測定評価学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2集中	5C514	西嶋 尚彦	運動能力とその発達に関する測定データを用いて、基礎的および先端的研究方法について実践する。	
W182182	内科系スポーツ医学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C604	前田 清司, 渡部厚一, 柴田 愛	スポーツ医学(内科系)の基礎的知識を習得し、卒業研究のテーマ設定に役立てる。	
W182192	内科系スポーツ医学演習II	2	2.0	4	秋AB	随時		前田 清司, 渡部厚一, 柴田 愛	スポーツ医学(内科系)に関連する文献などを講読し、知識を深め、卒業研究に役立てる。	
W182202	外科系スポーツ医学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C617	宮川 俊平, 白木仁, 向井 直樹, 竹村 雅裕, 福田 崇, 藁科 侑希	スポーツ医学に関する研究論文を読む・理解する・分析する・整理する・要約する・発表することを通してスポーツ外傷・障害、アスレティックリハビリテーション、コンディショニング、予防手段の知識の習得を図る。	
W182212	外科系スポーツ医学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2,3	5C403	宮川 俊平, 白木仁, 向井 直樹, 竹村 雅裕, 福田 崇, 藁科 侑希	スポーツ医学に関する研究手法、測定・評価機器の使用方法について学習し、スポーツ外傷・障害の評価への利用、アスレティックリハビリテーション・コンディショニングをする際の適用・応用についてディスカッションする。	
W182222	環境保健学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3		本田 靖	健康と環境に関する文献および研究論文を講読し、健康生活の確立に必要な環境の重要性を考察する。	TBAで実施
W182232	環境保健学演習II	2	2.0	4	秋AB	木2,3		本田 靖	環境保健に関する内外の研究論文や文献の精読を通して、環境保健の実情と研究の成果・動向を探り、卒業論文作成への手掛を求めめる。	TBAで実施
W182242	健康教育学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水3	5C401	野津 有司, 武田文, 久野 譜也, 水上 勝義, 橋本 佐由理, 片岡 千恵, 門間 貴史	健康教育に関する諸問題を教育学、保健学、社会学、心理学、統計学の側面から討議する。	
W182252	健康教育学演習II	2	2.0	4	秋AB	随時		野津 有司, 武田文, 久野 譜也, 水上 勝義, 橋本 佐由理, 片岡 千恵	健康教育学領域における研究法を文献を通して紹介し、研究テーマにあった研究法を明らかにする。	

学群総合科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W810012	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C402	小池 関也	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810022	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C403	本谷 聡	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810032	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C404	柳沢 和雄	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810042	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C411	齊藤 まゆみ	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810052	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C412	吉田 健司	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810062	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C413	深澤 浩洋	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W810072	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C316	藤井 範久	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810082	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C504	仙石 泰雄	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810092	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C514	古川 拓生	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810102	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C515	澤江 幸則	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810112	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C603	向井 直樹	体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W810122	専門語学A	2	1.0	2	春AB	月5	5C604		体育科学に関する専門書を講読し、英語の読解力を養うとともに、基礎的な用語に慣れさせる。	必修、体育・スポーツ専門英語基礎演習と合わせて履修すること。
W813011	専門基礎共通演習A	1	1.0	2	秋AB	木2	5C506		各研究領域の概要について知り、幅広い体育学諸領域から自身の興味関心の在り処を探る。	1単位選択必修
W814011	専門基礎共通演習B	1	1.0	2	秋AB	木4	5C506		各研究領域の概要について知り、幅広い体育学諸領域から自身の興味関心の在り処を探る。	1単位選択必修
W815011	体育科学シンポジウム	1	1.0	1	秋C	水3.4	5C506		体育、スポーツ、健康に関連する諸科学について、その現状、社会貢献活動、将来展望などをめぐってシンポジウムを展開する。ディスカッションなどの協同的な営みを通じて関係諸領域の知と本学群の可能性や意義について理解を深める。	必修、体育専門学群の学生に限る CDP

#### 専門英語基礎演習

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W862102	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C402	小池 関也	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862202	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C403	本谷 聡	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862302	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C404	柳沢 和雄	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862402	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C411	齊藤 まゆみ	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862502	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C412	吉田 健司	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862602	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C413	深澤 浩洋	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862702	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C316	藤井 範久	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862802	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C504	仙石 泰雄	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W862902	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C302	古川 拓生	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W863002	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C514	澤江 幸則	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W863102	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C603	向井 直樹	専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。
W863202	体育・スポーツ専門英語基礎演習	2	1.0	2	秋AB	月5	5C604		専門語学Aで学んだ基礎的な用語や英語を体育・スポーツの場面で活用することを学ぶ。	必修、平成23年度までの「専門語学I」に相当。

#### 体育・スポーツ学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W870011	体育哲学	1	1.0	1	秋AB	月4	5C506, 5C407	深澤 浩洋	「体育とは何か」について、哲学的にその概念基盤に論究するとともに、体育の可能性に言及する。体育の実践原理や意義を知り、現状を批判的に検討する思考態度を身につけることを目指す。	2クラス編成 体育専門学群生に限る
W870021	体育・スポーツ史	1	2.0	2	秋AB	火3 木5	5C216	真田 久, 李 燦雨	日本及び諸外国の体育・スポーツについて、今日にいたるまでの人間とスポーツの関わりについて学ぶ。	
W870031	武道学I	1	1.0	2	春AB	月4	5C216	酒井 利信, 大石 純子	武道学において重要な「武道」「形・型(かた)」「流派」等の諸概念を学習したうえで、武道の歴史を特に柔道・剣道・弓道を取り上げ鳥瞰的に把握する。このことにより日本独自の運動文化である武道の特徴を理解する。	体育専門学群生に限る

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W870041	スポーツ社会学	1	2.0	1	秋AB	月・火3	5C506	清水 諭,金子 史弥,下竹 亮志	現代社会におけるスポーツの位置と文化的特徴について、大衆消費社会、メディアとの関係で捉える。社会的に作られた「スポーツ」とその力が及ぼす作用について、人々の生きている生活状況、環境問題などから考える視点を学ぶ。	BB1811と同一。
W870051	体育・スポーツ経営学	1	2.0	2	春AB	火4 木5	5C216, 5C213	柳沢 和雄,清水 紀宏	体育・スポーツの経営管理をめぐる基礎理論について、経営の構造論・スポーツ事業論及び経営過程論を中心に講義する。	
W870061	体育・スポーツ心理学	1	2.0	1	春AB	火4 水3	5C506	坂入 洋右,國部 雅大	身体運動の心理的特性、運動学習理論、パーソナリティおよび動機づけを中心として、スポーツ・体育心理学の基本事項を理解する。	
W870071	スポーツ産業学	1	1.0	2	春AB	火3	5C506	仲澤 眞	レジャー・スポーツ産業を対象に人文、社会科学的な視点から検討し、レジャー・スポーツ産業に関する基本的な知見を学習するとともに、当該領域における当面の問題を明らかにし、基本的研究課題を理解する。	体育専門学群生に限る
W870081	スポーツ政策学I	1	1.0	1	春AB	火3	5C216	齋藤 健司,成瀬 和弥	スポーツ政策に関する諸事実を理解するとともに、スポーツ政策学の基礎理論を学ぶ。	社会教育主事

コーチング学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W880011	運動学I	1	1.0	2	春AB	水3	5C216	佐野 淳,中村 剛	運動ができる(うまくなる)ようになるための、現場の学習場面および指導場面において重要になる発生運動学(スポーツ運動学)の基礎理論を学習する。運動学Iでは、運動形成や運動発達、運動質などの理論を学ぶとともに、さらに、創発と促発の身体知について学習して、現場の運動の指導実践において重要な身体知理論の基礎を学ぶ。	教職「保健体育」必修
W880021	運動学II	1	1.0	2	秋AB	月4	5C216	中村 剛,佐野 淳	運動ができる(うまくできる)ようになるための実践理論で、現場の学習場面および指導場面において重要になる発生運動学(スポーツ運動学)の基礎理論について学習する。運動学IIでは、運動の学習位相論についてより深く学習する。	
W880031	一般コーチング学	1	1.0	2	春AB	火5	5C216	村木 征人	優れたコーチになるために必要とされる諸要因、すなわち指導行動と育成行動を理解し、選手の競技力と人間力を向上させ続ける能力を身につける。具体的には、選手やチームを導くリーダーシップと適切な人間関係を構築する能力、選手を取り巻く様々な内的および外的環境要因をマネジメントする能力、コーチング現場において発生する諸問題を合理的に解決する問題解決型思考スキル、勝利を継続的に獲得していくためのマインドセット、リスクマネジメントについて学習する。	一般トレーニング学を受講しているものに限って受講を認める。
W880041	一般トレーニング学	1	1.0	2	春AB	木2	5C216	村木 征人	スポーツトレーニングを効果的に推進するための適切な目標と課題の設定法、課題解決法や手段の選択と創造法、時間資源と時系列的な関連性を考慮した計画立案法、効果的な実践法、トレーニング成果のアセスメント法(測定・評価・診断法)について知るとともに、体力トレーニング、技術トレーニング、戦術トレーニングなどの個別理論・方法論について学習する。	一般コーチング学を受講しているものに限って受講を認める。
W880051	個別コーチング学	1	1.0	1	秋C	火5 水1	5C216	長谷川 聖修,内山 治樹	個別のスポーツ種目におけるコーチングについて概説する	
W880061	個別トレーニング学	1	1.0	1	秋C	水・金2	5C216	長谷川 聖修,内山 治樹	個別のスポーツ種目におけるトレーニングについて概説する	

健康体力学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W890011	解剖学	1	1.0	1	春AB	火2	5C416, 5C407	足立 和隆,中山 光子	体育を専攻とする学生に必要な知識として、身体の構造とそのしくみについて講義する。	2クラス編成
W890021	生理学	1	1.0	1	夏季休業中	集中	5C216	武政 徹	本講義においては筋系、神経系、循環系、呼吸系に関する構造と機能について、将来運動に伴うからだの構造や機能変化を理解するのに役立つ器官について解説する。	9/26-9/27
W890031	運動生理学	1	1.0	1	秋AB	木1	5C506, 5C416	西保 岳,武政 徹	運動時の筋、神経、呼吸、循環反応の基本的な生理反応およびトレーニングによって生じる変化に関する生理的メカニズムを概説する。	教職「保健体育」必修、2クラス編成「生理学」の履修が望ましい。
W890041	運動生化学	1	1.0	1	秋AB	火4	1H201	征矢 英昭,大森 肇	スポーツや運動時の代謝、内分泌、自律神経応答の変化、並びにトレーニングによるそれらの変容(適応)がパフォーマンスや健康に及ぼす効果等を中心に講義する。	
W890051	運動栄養学I	1	1.0	1	秋AB	水3	5C506, 5C407	徳山 薫平,麻見 直美	運動・スポーツと栄養・食生活の基礎を学ぶ	2クラス編成
W890061	スポーツバイオメカニクスI	1	1.0	1	秋C	火4 木3	5C216	藤井 範久	身体運動を力学的に考えるための基礎となる力学的諸法則を具体例を通して説明し、各種スポーツの力学的特性などについて講義する。	
W890071	体力学	1	1.0	2	秋AB	火4	5C216	木塚 朝博,鍋倉 賢治,小野 誠司	体力には、いろいろな捉え方や考え方があり、その概念の多様性と構成の複合性を解説することによって、発達加齢段階、スキルレベル、競技レベルに応じて適切に科学的知識を利用できる力を習得する。	
W890081	健康増進学	1	1.0	2	秋AB	火5	5C216	大藏 倫博	中年・高齢者の健康づくり・疾病予防・介護予防の観点から健康増進学について概説する。前半は、中年期の疾病予防や健康づくりの観点から、健康度を評価する方法や健康関連体力の測定法について説明する。後半は、高齢期の介護予防の観点から、生活機能および健康と関連が深いと考えられる身体・認知機能について解説する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W890091	体育測定評価学(統計学を含む)	1	1.0	1	秋AB	火5	5C506	西嶋 尚彦	各自のコンディションデータや専門とするスポーツの技術戦術の分析を通して、体育やスポーツ科学研究で用いられている運動能力とおの発達に関する基礎的および先端の測定方法と評価方法について理解する。	
W890101	スポーツ医学I(救急処置を含む)	1	1.0	2	春AB	木4	5C213, 5C216	宮川 俊平, 向井直樹, 前田 清司, 渡部 厚一	スポーツ医学の基礎的知識を習得し、救急蘇生法についても学ぶ。	教職「保健体育」必修、2クラス編成
W890111	衛生・公衆衛生学	1	1.0	2	春AB	金5	5C416, 5C506	本田 靖, 門間 貴史	ある程度の生物学的な説明とともに、人間集団を単位として健康がいかに社会的な出来事と関連しているか、またどのようにして社会の中で健康をまもっていくかを学ぶ。	教職「保健体育」必修 2クラス編成
W890121	健康教育学(精神保健を含む)	1	1.0	2	春AB	金4	5C506	武田 文, 久野 譜也, 橋本 佐由理, 水上 勝義	少子高齢社会である我が国の地域・職域・学校における健康課題を理解し、それらの課題解決のための主要施策である健康教育について理論と実践を学習する。	教職「保健体育」必修
W890131	学校保健学I(小児保健及び学校安全を含む)	1	1.0	2	秋C	月4 木5	5C216	片岡 千恵	学校保健の意義および構成等について解説する。また、学校保健活動の展開に必要な基本的内容について講義する。	教職「保健体育」必修

実技理論・実習(A群)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W910115	体操	5	1.0	1	秋AB	水・金2	体操場	長谷川 聖修, 本谷 聡	基礎体力の養成及び全身的な動きの学習を基礎として、合理的で効果的な運動の行い方を理解し、様々な対象やねらいに応じて運動を創意・工夫し、構成することのできる指導能力を養う。	男子・女子前半クラス(教職希望者は履修が望ましい)教室は決定後周知
W910125	体操	5	1.0	2	春AB	水・金2	体操場	長谷川 聖修, 本谷 聡	基礎体力の養成及び全身的な動きの学習を基礎として、合理的で効果的な運動の行い方を理解し、様々な対象やねらいに応じて運動を創意・工夫し、構成することのできる指導能力を養う。	男子・女子後半クラス(教職希望者は履修が望ましい)教室は決定後周知
W910215	ダンス	5	1.0	1	秋AB 秋C	水・金2 集中	ダンス場	寺山 由美	ダンス・身体表現の基礎的な理論を理解し、リズムダンス・創作ダンスの学習を中心に基礎的な技能を習得するとともに、指導法についても学習する。	男子・女子前半クラス(教職希望者は履修が望ましい)教室は決定後周知
W910225	ダンス	5	1.0	2	春AB 秋C	水・金2 集中	ダンス場	寺山 由美	ダンス・身体表現の基礎的な理論を理解し、リズムダンス・創作ダンスの学習を中心に基礎的な技能を習得するとともに、指導法についても学習する。	男子・女子後半クラス(教職希望者は履修が望ましい)

実技理論・実習(B群)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W920315	陸上競技	5	1.0	1	秋AB	水・金1	陸上競技場	木越 清信, 大山 下 圭悟	各種走・各種跳躍・各種投てき種目の運動学習を通じて、技術の向上を図り、トレーニング法、技術、更に陸上運動の取扱いなどについて、基礎的な学習をする。	男子後半クラス
W920325	陸上競技	5	1.0	2	春AB	水1 金1	陸上競技場	大山 下 圭悟, 木越 清信	各種走・各種跳躍・各種投てき種目の運動学習を通じて、技術の向上を図り、トレーニング法、技術、更に陸上運動の取扱いなどについて、基礎的な学習をする。	女子
W920335	陸上競技	5	1.0	2	春AB	水・金2	陸上競技場	大山 下 圭悟, 木越 清信	各種走・各種跳躍・各種投てき種目の運動学習を通じて、技術の向上を図り、トレーニング法、技術、更に陸上運動の取扱いなどについて、基礎的な学習をする。	男子前半クラス
W920415	器械運動	5	1.0	1	秋AB	水・金1	体操競技場	渡辺 良夫	中・高等学校学習指導要領に示された器械種目(マット、跳び箱、鉄棒、平均台)を中心にして、その技能内容を取り上げ、技能の習熟を図ると共に、指導法についても学習する。	男子後半クラス
W920425	器械運動	5	1.0	2	春AB	水・金1	体操競技場	金谷 麻理子	中・高等学校学習指導要領に示された器械種目(マット、跳び箱、鉄棒、平均台)を中心にして、その技能内容を取り上げ、技能の習熟を図ると共に、指導法についても学習する。	女子
W920435	器械運動	5	1.0	2	春AB	水・金2	体操競技場	齋藤 卓	中・高等学校学習指導要領に示された器械種目(マット、跳び箱、鉄棒、平均台)を中心にして、その技能内容を取り上げ、技能の習熟を図ると共に、指導法についても学習する。	男子前半クラス

実技理論・実習(C群)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W930515	水泳競技	5	1.0	1	春AB	水1, 2	屋内プール	楢本 昇三	各種泳法を学習し水泳の基礎的技術を身につける。アクアティックスポーツを体験し、生涯スポーツとして水泳を理解する。更に、水泳指導法の理論と実習を学習する。	男子前半クラス(教職希望者は履修が望ましい)
W930525	水泳競技	5	1.0	2	秋AB	水1, 2	屋内プール	楢本 昇三	各種泳法を学習し水泳の基礎的技術を身につける。アクアティックスポーツを体験し、生涯スポーツとして水泳を理解する。更に、水泳指導法の理論と実習を学習する。	男子後半(教職希望者は履修が望ましい)
W930535	水泳競技	5	1.0	3	春AB	金1, 2	屋内プール	楢本 昇三	各種泳法を学習し水泳の基礎的技術を身につける。アクアティックスポーツを体験し、生涯スポーツとして水泳を理解する。更に、水泳指導法の理論と実習を学習する。	女子(教職希望者は履修が望ましい)
W930615	野外運動	5	1.0	1	春AB	水1, 2	野外活動実習場	渡邊 仁	実技種目として、主にキャンプを取り上げ、その基本的な理論・技術・指導法について学習することを目的に、学内の実習場を用いて行う。	男子前半クラス
W930625	野外運動	5	1.0	2	秋AB	水1, 2	野外活動実習場	渡邊 仁	実技種目として、主にキャンプを取り上げ、その基本的な理論・技術・指導法について学習することを目的に、学内の実習場を用いて行う。	男子後半クラス

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W930635	野外運動	5	1.0	3	春AB	金1,2	野外活動実習場	渡邊 仁	実技種目として、主にキャンプを取り上げ、その基本的な理論・技術・指導法について学習することを目的に、学内の実習場を用いて行う。	女子

実技理論・実習(D群)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W940715	バレーボール	5	1.0	1	春AB	水1,2	球技体育館	中西 康己	バレーボールの特性に基づいた体カトレーニング、技能、戦術等を習得し、6人制バレーボールのゲーム展開とその方法を実習する。	女子
W940725	バレーボール	5	1.0	2	秋AB	金1,2	球技体育館	秋山 央	バレーボールの特性に基づいた体カトレーニング、技能、戦術等を習得し、6人制バレーボールのゲーム展開とその方法を実習する。	男子前半クラス
W940735	バレーボール	5	1.0	3	春AB	金1,2	球技体育館	中西 康己	バレーボールの基礎技術の正しい動作を習得するとともに、6人制バレーボールのルールや競技特性の理解を深め、ゲーム展開の方法を実習する。	男子後半クラス
W940815	バスケットボール	5	1.0	1	春AB	水1,2	バスケットボール場	内山 治樹	バスケットボールの技術や戦術の構造、及びルールを理解し、1980年代にイギリスで、1990年代にはアメリカで画期的な授業方法としてその成果が確認された戦術学習を中心にゲーム展開の方法とそれらの指導法を実習する。具体的には、バスケットボールにおける個々人の技能の獲得および集団でのゲームパフォーマンスの向上を図るために、ボール非保持者の「サポートプレイ」に着目した「ゲーム-発問-練習-ゲーム」という流れによる授業展開を通して最新の学習法を学修する。	女子
W940825	バスケットボール	5	1.0	2	秋AB	金1,2	バスケットボール場	吉田 健司	バスケットボールの技術構造、ルールを理解し、技術、戦術習得を中心にゲーム展開の方法とそれらの指導法を実習する。	男子前半クラス
W940835	バスケットボール	5	1.0	3	春AB	金1,2	バスケットボール場	吉田 健司	バスケットボールの技術構造、ルールを理解し、技術、戦術習得を中心にゲーム展開の方法とそれらの指導法を実習する。	男子後半クラス
W940915	ハンドボール	5	1.0	1	春AB	水1,2	ハンドボール場	藤本 元	ハンドボールの競技特性および教育特性を理解するとともに、ゲームを中心とした実習の中で、基礎的な技術・戦術力を習得し、それらの指導法を学習する。	女子
W940925	ハンドボール	5	1.0	2	秋AB	金1,2	第2体育館	藤本 元	ハンドボールの競技特性および教育特性を理解するとともに、ゲームを中心とした実習の中で、基礎的な技術・戦術力を習得し、それらの指導法を学習する。	男子前半クラス
W940935	ハンドボール	5	1.0	3	春AB	金1,2	ハンドボール場	會田 宏	ハンドボールの競技特性および教育特性を理解するとともに、ゲームを中心とした実習の中で、基礎的な技術・戦術力を習得し、それらの指導法を学習する。	男子後半クラス

実技理論・実習(E群)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W951015	サッカー	5	1.0	2	秋AB	水1,2	第1サッカー場	浅井 武	サッカーの特性を理解し、女子に適した技術、戦術を段階的に習得する。習得した技術、戦術を、レベルに応じてゲームで発揮できるようにする。	女子
W951025	サッカー	5	1.0	2	秋AB	金1,2	第1サッカー場	中山 雅雄	サッカーの技術、戦術の基本を習得する。ルールの理解と各種ゲームの行い方と指導方法を学習する。	男子後半クラス
W951035	サッカー	5	1.0	3	春AB	金1,2	第1サッカー場	中山 雅雄	サッカーの技術、戦術の基本を習得する。ルールの理解と各種ゲームの行い方と指導方法を学習する。	男子前半クラス
W951115	ラグビー	5	1.0	2	秋AB	水1,2	ラグビー場	嶋崎 達也	女子が行うことができるラグビーの実際を学習し、併せて指導能力を身につける。	女子
W951125	ラグビー	5	1.0	2	秋AB	金1,2	ラグビー場	古川 拓生	ラグビーの技術、戦術の基礎を習得する。ルールの理解とゲーム展開の方法及び指導法を学習する。	男子後半クラス
W951135	ラグビー	5	1.0	3	春AB	金1,2	ラグビー場	嶋崎 達也	ラグビーの技術、戦術の基礎を習得する。ルールの理解とゲーム展開の方法及び指導法を学習する。	男子前半クラス

実技理論・実習(F群)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W961215	テニス	5	1.0	3	春AB	水1,2	体芸テニスコート	三橋 大輔	テニスの技術・体力・戦術を段階的に学習し、テニスの特性を理解すると共に、あわせて指導力を養成する。	
W961225	テニス	5	1.0	3	秋AB	水1,2	体芸テニスコート	三橋 大輔	テニスの技術・体力・戦術を段階的に学習し、テニスの特性を理解すると共に、あわせて指導力を養成する。	
W961315	バドミントン	5	1.0	3	春AB	水1,2	第1体育館	吹田 真士	バドミントン技能に関する基礎的な理論を学習し、実習を通して基礎的レベルの技能を習得する。	
W961325	バドミントン	5	1.0	3	秋AB	水1,2	第1体育館	谷藤 千香, 吹田 真士	バドミントン技能に関する基礎的な理論を学習し、実習を通して基礎的レベルの技能を習得する。	
W961415	卓球	5	1.0	3	春AB	水1,2	第3体育館	安藤 真太郎	卓球の基礎技術、特に、フォアハンドドライブ、ショート、サービスを中心に実習を行い、同時にルールについて解説し、これらを総合して、技能の程度に応じたゲームが行われるようにする。また、指導法にも触れる。	
W961425	卓球	5	1.0	3	秋AB	水1,2	第3体育館	安藤 真太郎	卓球の基礎技術、特に、フォアハンドドライブ、ショート、サービスを中心に実習を行い、同時にルールについて解説し、これらを総合して、技能の程度に応じたゲームが行われるようにする。また、指導法にも触れる。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
W961515	ソフトボール		5	1.0	3	春AB	水1,2	野球場	川村 卓	ソフトボール(スローピッチを含む)の技能と戦術を基礎から段階的に学習し、あわせて指導力の養成を図る。	
W961525	ソフトボール		5	1.0	3	秋AB	水1,2	野球場	奈良 隆章	ソフトボール(スローピッチを含む)の技能と戦術を基礎から段階的に学習し、あわせて指導力の養成を図る。	

実技理論・実習 (G群)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
W971615	柔道		5	1.0	1	秋AB	水・金1	柔道場	岡田 弘隆, 小野 卓志	柔道の特性, 技術構造, 歴史などについて概説するとともに, 柔道の基本動作, 対人的技能について実習する。	女子
W971625	柔道		5	1.0	1	秋AB	水・金2	柔道場	小野 卓志	柔道の特性, 技術構造, 歴史などについて概説するとともに, 柔道の基本動作, 対人的技能について実習する。	男子後半クラス
W971635	柔道		5	1.0	2	春AB	水・金1	柔道場	増地 克之, 小野 卓志	柔道の特性, 技術構造, 歴史などについて概説するとともに, 柔道の基本動作, 対人的技能について実習する。	男子前半クラス
W971715	剣道		5	1.0	1	秋AB	水1 金1	剣道場	香田 郡秀	剣道の特性を理解し, 剣道の基本動作, 対人的技能について学習し, より高度な剣道技術習得のための基礎を固めさせる。	女子
W971725	剣道		5	1.0	1	秋AB	水・金2	剣道場	有田 祐二	剣道の特性を理解し, 剣道の基本動作, 対人的技能について学習し, より高度な剣道技術習得のための基礎を固めさせる。	男子後半クラス
W971735	剣道		5	1.0	2	春AB	水・金1	剣道場	有田 祐二	剣道の特性を理解し, 剣道の基本動作, 対人的技能について学習し, より高度な剣道技術習得のための基礎を固めさせる。	男子前半クラス
W971815	弓道		5	1.0	1	秋AB	水・金1	弓道場	松尾 牧則, クラリク アンドレア	弓道の特性を理解し, 射法, 射術の基本を正しく修得し, 弓道に対する理解を深める。	女子
W971825	弓道		5	1.0	1	秋AB	水・金2	弓道場	松尾 牧則, クラリク アンドレア	弓道の特性を理解し, 射法, 射術の基本を正しく修得し, 弓道に対する理解を深める。	男子後半クラス
W971835	弓道		5	1.0	2	春AB	水・金1	弓道場	松尾 牧則, クラリク アンドレア	弓道の特性を理解し, 射法, 射術の基本を正しく修得し, 弓道に対する理解を深める。	男子前半クラス

実技理論・実習

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
W981915	臨海実習		5	1.0	1	春C秋A	随時	楢本 昇三, 仙石 泰雄	海での遠泳を中心とした集中授業である。実習を通して、自然の海での水泳を学習し、水辺活動の意義を理解する。グループ生活を通して、社会性・協調性・自主独立・リーダーシップ・フォローアシップを身に付ける。	必修、前期:7/4-7/6・中期:7/6-7/8・後期:7/8-7/10
W982005	野外運動(雪上)		5	2.0	1-3	秋C	集中	渡邊 仁, 井村 仁	スキーマの基礎的な理論・技術・指導法を習得する。	【受入上限数50名】 1/6-1/10

テーピング・マッサージ

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
W992215	テーピング・マッサージ		5	1.0	1	春C 春BC	集中 月3	50213, 5 C416	白木 仁, 竹村 雅裕, 福田 崇, 薬科 侑希	スポーツ現場で汎用されているテーピング、コンディショニング手法の1つであるスポーツマッサージの理論と実際を、講義と実習を通じて学習する。あわせて人体の筋骨格系の機能や役割につき概説し、ヒトの動きにどのように貢献しているかを実習にて学ぶ。	必修、3クラスで実施